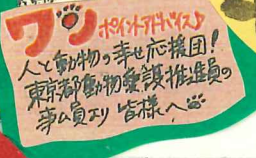


# meozuma

2018.12月号 Vol.127



## キコと癌予防!



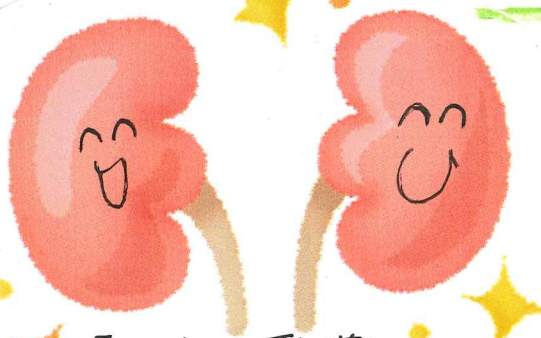
ワコ 動物行動学 人と動物の幸せを模索! 東京動物愛護推進員の夢を叶える皆様へ

最近の犬の死因は、第1位に癌であるといわれ、全体の55%を占めるといいます。癌になりやすい体質というのは、ストレスややせすぎ、太りすぎなどによる免疫力低下、開封にある主食の「ドライフード」が酸化していることなど、日々の積み重ねから生まれる。癌になりやすい体質を若い頃からコツコツ作り上げることが大切。我が家は10才以上の保護犬だけを引取り家族にならないうちに「保護はすぐ」に始める「フード」対策。ドライフードに「トッピング」できるもので体質改善をします。我が家の愛犬の癌発生率の低いこと!! 「キコ」の「ガン細胞抑制効果」にあると信じています。キコ(いたけ、まいたけ)は消化に良くないので、「パウダー(粉末) (市販品)」が超オススメ!

## 腎精豊が人生豊か

冬らしい寒さにさらされてきた。この「冬」という季節と深い関係のある臓器は「腎臓」といって、ダメージを受けやすい時期が長くなって、腎臓の機能といふは、一般的には老廃物をろ過する臓器と知られていると思えます。しかしそれは最も大切な機能なのですが、実は腎臓は生命に関わるあらゆるパワーの源となっています。腎臓のパワーを「腎精」と言います。すなわち、腎精が弱ると、不足すると人生に大きく関係してくるわけです。腎精が働いている私たちのカラダに関することは... 身体の成長・骨の丈夫さ・記憶力・聴力・老化・呼吸の安定・尿の生成と排泄・水分代謝・便の排泄、これらは全て腎臓の力を借りて行っているのです! 腎精は日々普通に生きていくだけで、失われていくもの。ですから意識的に

腎精を補う食材などを摂らなければ、なかなか補うことができません。そのため、一言で「老化(白髪・難聴・骨粗しょう症など)」という現象は、腎機能を高めること、そのスピードをゆるやかにしたり改善することができるといえます。「腎精豊か人生豊か」



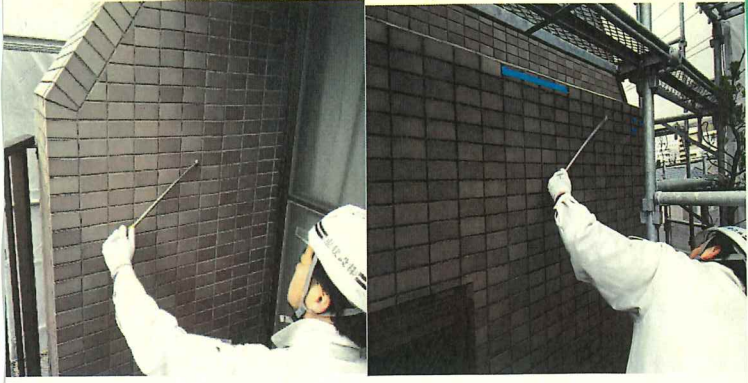
元気な腎臓さんへ。シタケ、ゴボウ、昆布、海苔、しいたけ... これらの黒いものは薬膳で腎を元気にする食材として有名です。しかも身近な食材です。おススメ! 日頃から黒いものをコツコツと摂ることで、腎精が空っぽになることを防ぐことができます。腎精豊か人生豊かな皆さんの健康長寿のハッピーライフを心より祈り申し上げます♡ 本年も1年、メゾマが「愛読ありがとうございます」

## 犬の語る



今月の工事 (恵) 社長 伊藤 浩一

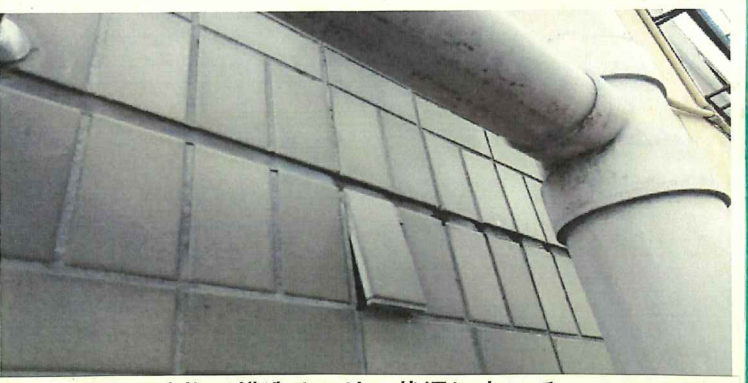
外壁の修繕工事において、タイルの浮き・剥がれ・割れをチェックしています。



棒の先端についた金属球を、タイルにあてて転がします。何事もない部分では、球とタイルがこすれ合う、「ビービー」「シャーシャー」みたいな重い音。

全てのタイル面に鉄球をあてがっていくと、「ビービーコロッ!」「シャーシャーポコポコ!」と、なんとも言えない軽い音で、不具合を教えてください。

見た目には何でもないようなところが、簡単に剥がれてしまうこともあります。



また、建物の構造や下地の状況によって、「これって不具合なの?」と迷うことも。

そんな時は... 「おーい! どうなんだー?」と、タイルと何度も何度も語り合って、答えをだします。弊社の春日監督、対話力が高いです(笑)

茶行元 meozuma 編集長 伊藤 浩一  
 売建設(株) 新館 2 新館 1-18-4  
 Tel. 03-3350-6689  
 Fax. 03-3350-8186